

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.6 平成17年1月15日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK 吉祥寺ビル8F
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 E-mail : jiyuu@parkcity.ne.jp

◎平成17年度大学正規科目の履修受付……1, 2ページ
◎平成17年度寄付講座(前期)……3ページ
◎自由大学に学ぶ……4ページ

◎講座レポート……5ページ
◎称号記授与式について……5ページ
◎事務局からのお知らせ……6ページ

平成17年度大学正規科目の履修受付が始まります

今年もいよいよ平成17年度の正規科目の履修受付が始まります。大学正規科目とは、大学の一般学生が受講している科目の一部を自由大学生にも開放し聴講していただくものです。幅広い分野の科目を開放しますので、きっと希望の科目が見つかることでしょう。

◆ 正規科目を聴講できる大学

亜細亜大学
成蹊大学
日本獣医畜産大学
武蔵野大学



◆ 開講期間

平成17年4月から1年間(大学の休日を除く)

◆ 履修受付期間・場所

平成17年2月15日(火)～18日(金)(4日間)・自由大学交流センター

◆ 聴講可能科目数

1人、1大学通年科目で3科目(半期科目ならば6科目)、4大学合わせて最大12科目まで(半期科目ならば24科目まで)聴講できます。

- ※ 成蹊大学文学部は1人半期科目ならば4科目まで、通年科目ならば2科目まで聴講できます。
- ※ 武蔵野大学(旧武蔵野女子大学)は、1、2年次の科目(一般学生が男女で受講している科目)のみ男女ともに聴講できます。
- ※ 亜細亜大学は大学と短大の科目は同時履修できません。
- ※ 各科目の定員を超えた場合、聴講できない場合がありますが、第1希望の科目については極力ご希望に添えるように配慮いたします。

◆ 正規科目の1科目あたりの聴講料

	通年科目	半期科目
亜細亜大学	20,000円	10,000円
成蹊大学	30,000円	15,000円
日本獣医畜産大学	30,000円	15,000円
武蔵野大学	30,000円	15,000円

※半期科目であっても、通年科目と同等の授業数を有する科目(集中科目等)については、聴講料も通年科目の金額になります。

※正規科目を聴講される方で武蔵野市内在住の方には、1大学1万円(聴講料が1万円を超えない場合は5千円)、2大学まで補助が出ます。聴講料納付後、別途手続きが必要です。(聴講料補助金交付申請書の用紙は3月末に送付予定です)

◆ 履修手続

(1) 履修受付期間 平成17年2月15日(火)～2月18日(金)

※この期間以外には受付できませんのでご注意ください。

会場で科目一覧、シラバス(講義概要)を閲覧し、希望科目を選んで、必要書類を添えて申請してください。

時 間: 午前10時～午後8時

会 場: 自由大学交流センター

必要書類: ①健康診断書 1通(3ヶ月以内に受診した胸部レントゲン撮影結果と医師の総合所見のあるもの、又は1年以内(平成16年2月1日以降)に受診した市の基本健診結果の写し、企業の健康診断でレントゲン検査を行っていればその写しでも可。)

②証明写真 希望大学数分(縦4cm×横3cm。3ヶ月以内に撮影したもの)

③自由大学学生証

※2月15日以前には、平成17年度正規科目の科目一覧、講義概要を閲覧することはできません。平成16年度の講義概要を参考になりたい方は、自由大学交流センターで閲覧してください(平日午前10時～午後5時)。ただし、**16年度の科目を必ずしも17年度に聴講できるとは限りません。また、担当教員、時限等も変更する場合があります。**

(2) 決定通知書の送付 3月上旬

大学の聴講許可後、決定通知書と聴講料納付書を送付します。指定の期日までに聴講料を納めてください。聴講料の納付を確認後、各大学で聴講生証を作成します。

(3) 大学でガイダンスを実施 4月初旬

それぞれの大学で聴講にあたってのガイダンスを実施します。ガイダンスの日程については、追ってご案内いたします。(決定通知書に同封する予定です)

講座情報

武蔵野地域自由大学履修対象科目

寄付講座(17年4月開講)

称号記授与要件として4分の3以上の出席で通年講座は2講座、半年講座は1講座とカウントします

速報 4月開講の寄付講座は下記2講座です。

★後期(9月)に亜細亜大学、成蹊大学、武蔵野大学で開講する予定です。

★この内容は予定ですので、内容・講師等について変更になる場合もあります。ご了承ください。

■対象：18才以上で市内在住・在勤・在学の方及び武蔵野地域自由大学生

■費用：5,000円(資料代)

■定員：各講座50名(超えた場合抽選)。大学生と一緒に大学の教室で受講します。

■必要なもの 顔写真、健康診断書(胸部レントゲン結果と総合所見のある1年以内(16年3月以降)受診)、同意書(受講決定後、資料代とともに必要です)

申込について

詳細講座日程は2月1日号の市報に掲載し募集しますので、ご覧の上お申込ください。

■武蔵野地域自由大学生なら、電話 またはホームページ上で申込みができます。

(一般の方は往復ハガキでの申込となります。)

寄付講座の募集・受付は2月1日(火)より行います。(2月25日締切予定)

■申込先 自由大学事務局 0422-20-6340(平日10時~17時)

■問合せ先 生涯学習スポーツ課(0422-60-1902)

東京女子大学

寄付講座その1

「ヘミングウェイ 人と文学」 今村楯夫(東京女子大学文理学部教授)

17年4月12日~18年1月10日 火曜日 14:55~16:25 全26回(通年)

21世紀を迎え、ヘミングウェイの人生と文学の意味を問い直してみることによって、ヘミングウェイが文学者として刻んだ文学作品の真価を再考してみたい。短編、長編小説、ルポルタージュを読み解きながら、その人生と20世紀という時代を見渡してみたい。

日本獣医畜産大学

寄付講座その2

「食品科学へのご招待 <食生活と健康に関する科学をやさしく講義する>」

コーディネーター 佐々木輝雄(日本獣医畜産大学応用生命科学部教授)

17年4月15日~7月8日 金曜日 14:20~15:50 全12回(半年)

「食の安全性と健康のための制度について」「ヨーグルトと健康について」「野菜の新しい加工法について」「おいしさの科学」「肉食の歴史と食肉業界の最新情報」「ミルクの不思議と魅力について」など、食生活と健康に関する科学を12名の講師陣がやさしく講義します。

自由大学に学ぶ(自由大学生を紹介するコーナーです)

少年老い易く、学なり難し

若い頃「少年老い易く、学なり難し」という格言を聞き、卒業まで勉学を積み上げて来た積りでいた小生は、これを耳に入れただけで、言葉の真の意味を理解は出来てなかったようだ。41年間の会社勤めを終え、その後の小起業4年の今にしてやっとわかった。

私の場合、知識・教訓もそれが適切に日々の実践や行動に生かせる程に血となり肉と成っていなかった訳だ。

今一度心頭を叩き直さねば、このまま安穩に死ねないぞと思っていたところに、自由大学の話が出てきたのだ。

大学に学ぶ良さは、第一に学び舎の雰囲気、教授達の熱意、多くの学生の存在等に接し、これらが後押しとなる。第二には定期的に通う習慣が机上独学とは異なる真摯な気持ちに日々立ち返らせてくれる。大学学舎の風景もすばらしい。

こんな気持ちで選んだ科目の一つは仏教である。教授自らが人生の節々に釈迦や仏教の示した道を踏まえ、いかに対処したかを交えつつ話され、時に釈迦の生涯に触れる現地史跡の映像や紀行文等を織り込み進められる授業はやはり残るものがある。「般若心経」等も釈迦の後に纏められたものとは言え、起源に触れれば、その意味も理解し易い。一度現地に行かねばと言う気も出てくる。

南町2丁目 青野光裕さん(68歳)

今一つの科目は社会福祉や老年・老化を学ぶ科目である。

将来子供たちの世話になれぬ事情があれば、その老人達は体の自由が利かなくなり介護が要る時に至り、ついでに棲み家も含めどんな道を選べばよいのか、どうい生活ができるか。

社会保険・介護保険や介護施設の今後は覚束ない。補完すべき民間の受入体制や有料老人ホーム等はニーズに応じられる状況にない。不満部分は随分多い。

以上は一個人の経験事例であるが、ふと見渡せば、学生とも他の社会人聴講生とも殆んど交流がなく、学び舎に一人来て一人静かに帰宅という姿も多い。

聴講した同窓生がその後もお互いの経験を語り、啓発し合う、更に交友も広がると言われる銀蹊会(成蹊大のケース)の存在を知り参加した。懇談や茶話会形式の気軽な勉強や懇談の会、講演会、旅行等々なかなか有意義な親睦・交流が行われている。これもまた良いと思う。一度ご遠慮なくお電話をどうぞ。連絡先は下記をご参照ください。



お し ら せ

銀青会・銀蹊会のおしらせ

銀青会・銀蹊会は、武蔵野地域自由大学開学前の市民聴講生制度のころより、それぞれ亜細亜大学、成蹊大学で聴講された有志の方により運営されている自主的な会です。自由大学開学後も会は継承され、自由大学生の交流を深めるひとつの場となっています。今号では、この2つの会をご紹介します。

銀青会

- ◎亜細亜大学社会人聴講生の課程を修了した方
- ◎年2回の公開講座、ビデオ鑑賞会(大学から会場の提供をうけています)、会員意見交換懇親会
- ◎春秋にバス研修旅行、秋のアジア祭参加(趣味の作品・着付け教室)、会報の発行など
- ◎年会費 1,500円
- 連絡先 小平洋 電話&FAX 0422-51-5431
高橋繁夫 電話&FAX 0422-53-9279

銀蹊会

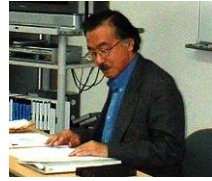
- ◎成蹊大学社会人聴講生の課程を修了した方
- ◎年度毎の14の各期会に加え自由大学銀蹊会も発足各会は自主的に勉強会、見学会、旅行等により相互啓発と親睦を図る。
- ◎銀蹊合同会は、各会代表の連絡会や意見協議の場で、銀蹊会全体の講演会、旅行、新年会等を催す
- ◎年会費は会により若干異なるが、概ね2千円前後
- 連絡先 青野光裕 電話&FAX 0422-44-6446

講座レポート

自由大学生のみなさんが受講されている各種講座について紹介します。

自由大学講座 「国際文化研究の現在」

成蹊大学文学部国際文化学科の6名の先生により9月29日～11月10日、自由大学事務局のある交流センターの会議室スペースを利用して行いました。今回は47名の応募者全員が受講でき、身近に先生方の講義を聞き、質問や交流をしました。タイの少数民族の話や、アメリカ大統領選挙の話題など国際文化研究の気になるテーマについての講義で、「わかり易い説明で内容が濃く充実していた」「各方面にわたる広範なテーマで思わぬ知識を習得した」などの感想が寄せられました。



コーディネーター
成蹊大学
三浦國泰教授



五大学共同教養講座 修了式

16年5月から5つの大学を4回ずつ順番に会場としながら幅広く学んだ教養講座が11月27日 亜細亜大学で修了式をむかえました。講義「現代のテロリズムー国際テロを解剖する」を受講後、山上美弘教育長より修了証を授与されました。



修了証授与



寄付講座(武蔵野大学) 「薬・健康と仏教」修了式

後期開講の寄付講座は、武蔵野大学、亜細亜大学、成蹊大学、中近東文化センターの4つがありました。16年度から薬学部を開設した武蔵野大学では初めての開催で、84名の応募があり50名が受講しました。12月15日には、コーディネーターの齋藤洋教授(薬学部長)から修了証が手渡されました。



平成16年度称号記授与式・記念講演

今年度の称号記(学位)の授与式を行ないます。

- ◆ 日時 平成17年3月27日(日) 午後2時～3時30分
- ◆ 会場 成蹊大学
- ◆ 内容 称号記授与式および長倉学長による記念講演
- ◆ 申込 詳細は3月1日号市報でお知らせします。市報をご覧の上、自由大学事務局へお申込ください。
 - * 授与式・記念講演は自由大学生であればどなたでも参加できます。
 - * 授与対象者は別途通知を差し上げます。

お し ら せ

自由大学交流センターのパソコンの利用について



武蔵野地域自由大学交流センターにあるコンピュータ
1台を、インターネットの閲覧に限り開放いたします。

- 開始日……………3月より（予定）
- 利用目的……………インターネットの閲覧に限ります。
- 利用者……………武蔵野地域自由大学生。（複数名での利用も可）
- 利用可能時間…10：00～16：30

※1時間以上ご利用されていて次の利用を待つ方がいる場合は次の方におゆずりください。

※上記時間内であっても、講座で会議室スペースを使用中の時などは利用できません。

- 利用方法……………使用申込書に氏名等を記入し受付に提出してください。

申込順に順次、ご利用になれます。

(注意) ○フロッピーディスク、CD-ROM等のメディアからのデータ読み出し、
および書き込み、外部周辺機器の接続・使用は、行わないでください。

○プリンタはありませんので、ホームページ等の印刷はできません。

○コンピュータの指導はできません。

より多くの方が公平に利用できるようルールを守り、ご協力をお願いいたします。

健康診断書について

2月に大学正規科目履修受付を行います。申込時に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたっての結核の有無と健康状態の確認のためです。ご理解をお願いいたします。なお、健康診断書は、受付時から1年以内（17年度正規科目履修の場合は、平成16年2月1日以降）に受診した各市・区の健診や会社等の健康診断結果の写し（胸部レントゲン結果と総合所見があるもの）が必要です。

寄付講座受講にも健康診断書が必要です。今後、申込予定の方は、年に1度の健康診断（武蔵野市の基本健診の場合は対象が満40才以上の市民で、職場などで健診を受診できない方。受診は誕生日とその翌月の2か月間です。）を受診しておくことをおすすめいたします。

武蔵野地域自由大学事務局(交流センター内)

自由大学登録者数
(12月28日現在)

843名

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10
TK吉祥寺ビル8階 吉祥寺駅北口徒歩7分

Tel 0422-20-6340

Fax 0422-20-6341

月曜～金曜10時～17時

E-mail jyuu@parkcity.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.jyuu-musashino.org/>

